

## NIHの資金提供の目的：

### 科学的発見の加速と医薬品開発促進

## NIHガイドライン（1999年12月）

リサーチツールへのアクセスは、科学の継続的発展のために必須。製品開発の機会を保持しつつ、リサーチツールへの広範なアクセスを担保するためには、熟慮した戦略的なBayh-Dole法の履行が必要。NIH資金を受けて開発されたリサーチツールについて、移転による更なるバイオメディカル分野の研究を促進するため、移転の合理的な条件につき指針を提供し、この指針が広く研究社会に受け入れられ、相乗的にバイオメディカル分野の研究が加速することを目的。

## 2つのガイドライン

### 1. リサーチ・ツールの普及のためのガイドライン

(1) 研究成果物が下記の1以上に該当する場合には、当該ツールの自由な普及を担保すること。但し、普及のために私企業の協力が必要な場合には、戦略的にライセンス可能。

当該生物リソースの主な用途がFDAの承認対象物ではなく、研究のためのツールであること、

当該生物リソースは多くの研究者にとって有用であること、およびツールとして、直ぐに使用・普及できること（更なる開発不要）。

(2) Simple Letter Agreement（教育または非営利目的使用のみ。無料または実費）の使用

非営利団体への移転：UBMTA以上に制限された条件は不可。

営利団体のinternal use：障害ができるだけ発生しないように移転要。

特許化されていないツールの、他のNIH資金提供プロジェクトへの移転は、Simple Letter Agreement等の使用を推奨

特許化された/独占的にアウトライセンスされたツールについて：商業化オプション、リーチ・スルー・ロイヤリティ、最終成果物のアサインバック・グラントバックは不適切。

(3) 上記義務が履行できるようにすること

他の資金を受ける場合にも、上記が履行できるような契約をすること

(4) 基本的に、専用実施権は設定しない。商業化に投資が必要で、専用実施権を設定する場合には、『commercial field of use』に範囲を限定し、研究目的の普及を担保要。

## 2. 生物リソースを入手する際のガイドライン

(1) 入手契約に、研究成果の公表を不当に制限する条項が無いこと

(2) 入手した“materials”を用いた研究成果の、アサインバック条項は不可 (Bayh-Dole) なので、“materials” の定義を適切に規定すること。

(3) 義務が履行できるようにすること

入手者が、その研究成果物である、新たなリサーチツールを広く普及させる妨げとなる契約をしないこと(例えば、供給者に専用実施権を設定)。

(4) 実施料なしの通常実施権のグラントバックや当該“materials”から生じた発明についての商業化権を要求する営利企業から、“materials”を入手するのは、他から入手不能な場合に限定。

# NIHリサーチ・ツールWEBについて

- 目的
  - 日本でのリサーチツールのライセンスングが活発化し、大学・企業の研究活動が推進されることを目的
- 対象
  - NIHの資金提供により生まれたリサーチツール
  - 他の研究機関のリサーチツール(今後)
- 掲載内容
  - リサーチツールの紹介 (searchable)
  - 提供の対価
- 使用方法
  - リサーチツールに関する質問は、直接NIHに問合せ
- 使用条件
  - 非独占的
  - 企業は有償、アカデミアは無償
- ファーザーの役割
  - HPの制作・運営

のぞいてみよう! 見てみよう!  
90秒でわかる中央研究所

中央研究所長からのごあいさつ >>

画期的な新薬の開発をめざして

研究開発 >>

Research & Development

- >> 痛みの研究
- >> 消化管疾患研究
- >> 肝臓疾患研究



世界との強力な連携

グローバルな  
研究体制 >>

Global Organization



発想と想像の源

施設・設備 >>

Facility & Environment



私たちの価値規準  
コア・バリュー >>



メディアから見た  
中央研究所 >>



中央研究所のあゆみ >>

1968  
1972  
1981  
1985

Life is our life's work

TOPICS

- 2006.08.04 : **NEW** [熱く語る「LIVE TALK」が、更新されました。](#)
- 2006.07.05 : **NEW** [キャリア採用:「化学系研究・創薬化学系研究関連職」を募集しています。](#)
- 2006.04.18 : [『スタッフ』に新しく3名追加しました。](#)
- 「肝臓疾患研究」ご紹介ページを現在準備中です。

アライアンス(連携)について

Alliance >>

採用情報

>> 新卒 >> キャリア

- >> アクセスとロケーション
- >> 私たちの環境への取り組み
- >> 中央研究所のイベント
- >> 福利厚生
- >> コミュニケーション活動
- >> 中央研究所へのお問い合わせ

卓越した能力と豊かな個性  
スタッフ >>



研究、サポート、  
私たちの熱い想い >>



研究所トップとスタッフが  
最新のテーマで語る

**LIVETALK**  
Research & Development



Research Tool  
Web



Science & Research  
Symposium



愛知医科大学医学部  
痛み学(ファイザー)寄附講座

# Research Tool Web

バイオメディカルの研究にご活用いただける  
リサーチツールの情報を提供しています。  
This site provides information regarding  
research tools to be used in biomedical  
research.



リサーチツールの  
検索

リサーチツール

※ このサイトにおけるご意見・ご感想

## TOPICS

2006.07.03 「産学連携を語る」平井昭光先生『大学におけるリサーチツール』を追加しました。

2006.03.16 「産学連携を語る」「メディア掲載情報」を追加しました。

※ トピックス一覧

## メディア掲載情報

2006.10.06 [薬事日報\(YALKUNET\)](#)に掲載されました

2006.10.07 [化学工業日報](#)に掲載されました

2005.10.14 [薬事日報](#)に掲載されました

※ メディア掲載情報一覧

## 産学連携を語る

レックスウェル法律特許事務所  
代表パートナー 弁護士・弁理士  
平井昭光先生 ※



北海道ティー・エル・オー株式会社  
取締役社長  
富田房男先生 ※



本サイトは、米国国立衛生研究所(NIH National Institutes of Health)より提供されたリサーチツールの情報を公開することを目的に、ファイザー株式会社が制作し、運営しています。

This site is built and operated by Pfizer Japan, Inc. with the objective of offering information regarding research tools provided by the United States National Institutes of Health.

# NIHリサーチツールについて

## データベースについて

このサイトは、NIHより提供されたリサーチツールの情報を公開することを目的に、ファイザー株式会社が運営しています。各リサーチツールの科学的情報につきましては、NIHにお問い合わせ願います。

公開しているリサーチツールは、原則として非独占的にどなたでも入手でき、研究にご活用いただけます。表示してあるリサーチツールの価格は、企業に提供する際の価格であり、大学や公的研究機関の研究者の方々には、原則として無料で入手できます。

リサーチツールに関するご質問は、直接NIHにお問い合わせ願います。なお、時として保有量不足のためご希望のリサーチツールを入手できないこともありますのでご了解願います。

### 提供されているデータ

- Animal Model
- Antibodies
- Antisera
- cDNA/cDNA clones
- Cell line
- Transfected cell line producing enzyme/protein
- Hybridoma
- Monoclonal Antibody
- Polyclonal Antibody
- Protein
- Research Material

## お問い合わせ

データに関するお問い合わせは、NIHの担当者にe-mail(英語)でお願いいたします。

NIH担当者: **Elaine Ray**  [NIHOTT@mail.nih.gov](mailto:NIHOTT@mail.nih.gov)  
Marketing Coordinator & Webmaster, NIH/OTT

なお、ファイザーではこのサイトに関するご質問を受け付けておりません。

## Research Tool Webへようこそ



Research Tool Webは、米国国立衛生研究所(NIH: National Institutes of Health)の研究ツールに関する情報を提供しています。

ファイザーは、日本でリサーチツールのライセンスが活発に行われ、大学・企業の研究活動が推進されることを目指して活動しています。Research Tool Webの提供は、そのようなファイザーの活動の一環として行っているものです。

このサイトでは、NIHが大学・企業に提供しているリサーチツールを紹介するとともに、提供する際の対価について提示しています。また、検索機能を持ち合わせていますので、目的とするリサーチツールを容易に探し出すことが可能です。

本サイトは、今後NIHの研究ツールのみならず、他の研究機関の研究ツールも紹介できるよう改訂していく予定です。

ファイザーでは、Research Tool Webが皆様の研究活動に役立つことを心から願っています。

ファイザー株式会社  
常務取締役 研究開発担当 中央研究所長  
長久 厚



今回、ファイザーのご協力により、NIHの研究ツールを日本の皆様に紹介できることになりました。

米国では、研究ツールのライセンスが活発に行われています。NIHでは、1999年にNIHの資金提供により生まれた研究成果について、他の研究者が広く利用できるようにすることを推奨したガイドラインを定めています。

Research Tool Webにおいて公開している研究ツールは、上述のガイドラインに沿って非独占的に利用できます。研究ツールの詳細や利用を希望される場合はNIHにご連絡下さい。

このサイトが、日本の大学・企業の研究の発展に寄与できることを期待しています。

**Steven M. Ferguson**

Director, Division of Technology Development and Transfer  
U.S. National Institutes of Health

# Search for Research Tools

リサーチツールの検索

## ☰☰ Category Search - カテゴリー検索

---

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> Animal Model                                   | <input type="checkbox"/> Hybridoma           |
| <input type="checkbox"/> Antibodies                                     | <input type="checkbox"/> Monoclonal Antibody |
| <input type="checkbox"/> Antisera                                       | <input type="checkbox"/> Polyclonal Antibody |
| <input type="checkbox"/> cDNA/cDNA clones                               | <input type="checkbox"/> Protein             |
| <input type="checkbox"/> Cell Line                                      | <input type="checkbox"/> Research Material   |
| <input type="checkbox"/> Transfected Cell line producing enzyme/protein |  |

## ☰☰ Full-Text Search

(You may use this in conjunction with the checked box.)

全文検索

(チェックボックスと併用できません)

---

\* Please enter the name, etc., of the research tool you would like to search.

※半角英語で入力してください

 Search

# Search Results

Number of results displayed  

Search results: 1-2 of 2



Years	Reference Number	Application Category 	Territory	Field of use 	Materials Type	Materials description	License Term 	Exclusivity	Application Type	Term Category 	Net Sales Rate	Amount
2000-2005	2000	Patent-Internal Use	Research Facilities	Internal Use	Antibodies	Antibodies to the Neurotropic Components of the ADNF I Complex	5	Nonexclusive	New	Execution Fee		\$12,500.00
2000-2005	2000	Patent-Internal Use	Research Facilities	Internal Use	Antibodies	Antibodies to the Neurotropic Components of the ADNF I Complex	5	Nonexclusive	New	MAR		\$5,000.00



 Close